

調査意見書

受理番号 107-169		学校 高等学校		教科 外国語	種目 論理・表現Ⅱ	学年
番号	指摘箇所		指摘事項	指摘事由	検定基準	判定
	ページ	行				
1			図書の内容全体	学習指導要領に示す内容に照らして、扱いが不適切である。 (内容(3)のエ(ア)の「…日常的な話題について…情報や考え, 気持ちなどを適切な理由や根拠とともに複数の段落を用いて詳しく書いて伝える活動。」	2-(1)	
2	7	最下行	a good trumpeter	英語の現代慣用によっていない。	固有 2-(1)	
3	8	下から 6行	[]:発音表記 他:発音表記の[]	生徒が誤解するおそれのある表現である。 (発音表記について誤解するおそれ)	3-(3)	
4	13	EXERCISES 2	③The ice at the Arctic	英語の現代慣用によっていない。	固有 2-(1)	
5	28	Step2	many fake news	英語の現代慣用によっていない。	固有 2-(1)	
6	42	Step1	②How many steps do you walk	英語の現代慣用によっていない。	固有 2-(1)	
7	47	EXERCISES2	①very many	英語の現代慣用によっていない。	固有 2-(1)	
8	53	EXERCISES2	①Karen is a girl	表記が不統一である。 (52ページ②Sho is the boyとの対応)	3-(4)	
9	71	12	do a part-time job	英語の現代慣用によっていない。	固有 2-(1)	

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

調査意見書

受理番号 107-170		学校 高等学校		教科 外国語	種目 論理・表現Ⅱ	学年
番号	指摘箇所		指摘事項	指摘事由	検定基準	判定
	ページ	行				
1	13	例 1行	the result of our interviews	英語の現代慣用によっていない。 (名詞の形)	固有 2-(1)	
2	23	下から 2行	強形の/ænd/で	相互に矛盾している。 (例文に照らして、強形ではない。)	3-(1)	
3	39	9	KRD hospital	英語の現代慣用によっていない。	固有 2-(1)	
4	41	3.④	after all	英語の現代慣用によっていない。 (文脈との対応)	固有 2-(1)	
5	75	STEP 1	STEP 1(全体) 他：108ページSTEP 1(全体)	生徒が誤解するおそれのある表現である。 (日本語で活動すると誤解するおそれ)	3-(3)	

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

調査意見書

受理番号 107-171		学校 高等学校		教科 外国語		種目 論理・表現Ⅱ		学年	
番号	指摘箇所		指摘事項	指摘事由	検定基準	判定			
	ページ	行							
1	全巻	全体	図書の内容全体	学習指導要領に示す内容に照らして、扱いが不適切である。 (内容(3)のイ(ア)の「…日常的な話題について…自分自身の状況や要望を伝え、相手の意向を把握しながら交渉したりする活動。」)	2-(1)				
2	7	1	チャートから情報を読み取り	相互に矛盾している。 (下の写真や説明文との対応)	3-(1)				
3	7	Expressing Yourself	①及び②の日本語 他：各LessonのExpressing Yourselfの英文に付された日本語、および93-95ページの発表例の日本語	学習指導要領に示す内容の取扱いに照らして、扱い}が不適切である。 (2(1)「単に英語を日本語に…置き換えるような指導とならないよう…指導すること。」)	2-(1)				
4	13	下から3行	manga are also popular	英語の現代慣用によっていない。	固有2-(1)				
5	40	4	prawn	英語の現代慣用によっていない。 (名詞の形)	固有2-(1)				
6	54	14	hugry	誤りである。 (スペリング)	3-(1)				
7	75	11	reduce wastes	英語の現代慣用によっていない。 (名詞の形)	固有2-(1)				
8	97	6	many kinds of Japanese things at a time? 他：10-11行の同表現	英語の現代慣用によっていない。	固有2-(1)				
9	131	9	give up his basketball	英語の現代慣用によっていない。 (代名詞)	固有2-(1)				
10	134	中欄29行	fright	誤りである。 (スペリング)	3-(1)				

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

調査意見書

受理番号 107-172		学校 高等学校		教科 外国語	種目 論理・表現Ⅱ	学年
番号	指摘箇所		指摘事項	指摘事由	検定基準	判定
	ページ	行				
1	20	Expressions 1行	patissierの発音表記	不正確である。	3-(1)	
2	38	Word Bank 最下行 ㊦	the Novel Prize	誤りである。 (スペリング)	3-(1)	
3	62	上	「Stepにしたがって、小話を演じよう。」に付された「発表」のアイコン	相互に矛盾している。 (活動内容とアイコンとの対応)	3-(1)	
4	63	下	TRY (全体)	生徒が誤解するおそれのある表現である。 (日本語で活動すると誤解するおそれ)	3-(3)	
5	64	下 Q1	in the on top right	誤りである。 (on)	3-(1)	
6	81	Step㉔ 表㉔イ	a chicken egg	誤りである。 (スペリング)	3-(1)	
7	100	Useful Expressions 表2	Atmosphere on Mars	英語の現代慣用によっていない。 (冠詞がない。)	固有 2-(1)	
8	105	Goal 表	表内の英語の日本語訳	学習指導要領に示す内容の取扱いに照らして、扱いが不適切である。 (2(1)「単に英語を日本語に…置き換えるような指導とならないよう…指導すること。」)	2-(1)	

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

調査意見書

受理番号 107-173		学校 高等学校		教科 外国語	種目 論理・表現Ⅱ	学年
番号	指摘箇所		指摘事項	指摘事由	検定基準	判定
	ページ	行				
1			図書の内容全体	学習指導要領に示す内容に照らして、扱いが不適切である。 (内容(3)のエ(ア)の「…日常的な話題について…情報や考え, 気持ちなどを適切な理由や根拠とともに複数の段落を用いて詳しく書いて伝える活動。」	2-(1)	
)		
2	15	下から 2行	has hold	誤りである。	3-(1)	
3	16	8 - 9	The storage units in computers are enormous.	英語の現代慣用によっていない。	固有 2-(1)	
4	28	左欄24 行	international affair	英語の現代慣用によっていない。	固有 2-(1)	
5	28	右欄最 下行	I think I would have～	英語の現代慣用によっていない。	固有 2-(1)	
6	31	8	decrease	英語の現代慣用によっていない。	固有 2-(1)	
7	32	右欄下 から5 行	a lot of skill and strategy	英語の現代慣用によっていない。	固有 2-(1)	
8	56	7	track-and-field 他: 58ページ中段	英語の現代慣用によっていない。	固有 2-(1)	
9	66	下から 5行	but country life may attractive	誤りである。	3-(1)	

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

調査意見書

受理番号 107-173		学校 高等学校		教科 外国語	種目 論理・表現Ⅱ	学年
番号	指摘箇所		指摘事項	指摘事由	検定基準	判定
	ページ	行				
10	80	②意見交換	are fictions	英語の現代慣用によっていない。	固有 2-(1)	
11	91	中段	on the photo(2箇所) 他：111ページ on the photo (2箇所)	英語の現代慣用によっていない。	固有 2-(1)	
12	93	下から 9行	bad zoos are the problem. 他：95ページ8行bad zoos should be banned.	生徒にとって理解し難い表現である。	3-(3)	
13	102	7	improve one's English 他：26行目improve one's English	英語の現代慣用によっていない。	固有 2-(1)	
14	128	右欄 11-12 行	people living in remote areas can go shopping	生徒にとって理解し難い表現である。	3-(3)	

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

調査意見書

受理番号 107-174		学校 高等学校		教科 外国語	種目 論理・表現Ⅱ	学年
番号	指摘箇所		指摘事項	指摘事由	検定基準	判定
	ページ	行				
1	全巻	全体	図書の内容全体	学習指導要領に示す内容に照らして、扱いが不適切である。 (内容(3)のイ(ア)の「…日常的な話題について…自分自身の状況や要望を伝え、相手の意向を把握しながら交渉したりする活動。」)	2-(1)	
2	全巻	全体	図書の内容全体	学習指導要領に示す内容に照らして、扱いが不適切である。 (内容(3)のエ(ア)の「…日常的な話題について…情報や考え、気持ちなどを適切な理由や根拠とともに複数の段落を用いて詳しく書いて伝える活動。」)	2-(1)	
)		
3	12	タイトル	Dear myself	英語の現代慣用によっていない。	固有 2-(1)	
4	12	10	to do the best performance	英語の現代慣用によっていない。 (do)	固有 2-(1)	
5	20	Warm-up Q2.	Do you have a routine? If so, what is it?	学習上の支障を生ずるおそれがある。 (If soの場合しかない。)	2-(1)	
6	50	5	If I did so	英語の現代慣用によっていない。	固有 2-(1)	
7	53	18	very few people will keep their job	英語の現代慣用によっていない。	固有 2-(1)	
8	62	プレゼンテーションの進め方(2)	図中の日本語 他：65ページStep2枠内の日本語	生徒が誤解するおそれのある表現である。 (日本語で活動すると誤解するおそれ)	3-(3)	
9	73	2	日本語で箇条書きにしましょう。 他：73ページ4行の日本語の例文(2箇所)	生徒が誤解するおそれのある表現である。 (学習活動について誤解するおそれ)	3-(3)	

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

調査意見書

受理番号 107-175		学校 高等学校		教科 外国語	種目 論理・表現Ⅱ	学年
番号	指摘箇所		指摘事項	指摘事由	検定基準	判定
	ページ	行				
1	12	4	Dear myself	英語の現代慣用によっていない。	固有 2-(1)	
2	15	下	STEP②	表記が不統一である。 (13ページSTEP②に照らして、Model Passageへの飛ばしがない。)	3-(4)	
3	18	Warm-up Q2.	Do you have a routine? If so, what is it?	学習上の支障を生ずるおそれがある。 (If soの場合しかない。)	2-(1)	
4	28	Warm-up Q1.	Do you use eco bags?	英語の現代慣用によっていない。 (eco bags)	固有 2-(1)	
5	52	プレゼンテーションの進め方(2)	図中の日本語 他：55ページStep2枠内の日本語	生徒が誤解するおそれのある表現である。 (日本語で活動すると誤解するおそれ)	3-(3)	
6	63	2	日本語で箇条書きにしましょう。 他：63ページ4行の日本語の例文(2箇所)	生徒が誤解するおそれのある表現である。 (学習活動について誤解するおそれ)	3-(3)	
7	63	3	Online classesとIn-person classesに付された日本語訳	学習指導要領に示す内容の取扱いに照らして、扱いが不適切である。 (2(1)「単に英語を日本語に…置き換えるような指導とならないよう…指導すること。」)	2-(1)	
8	69	20	a headphone	英語の現代慣用によっていない。 (名詞の形)	固有 2-(1)	

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

調査意見書

受理番号 107-176		学校 高等学校		教科 外国語	種目 論理・表現Ⅱ	学年
番号	指摘箇所		指摘事項	指摘事由	検定基準	判定
	ページ	行				
1			図書の内容全体	学習指導要領に示す内容に照らして、扱いが不適切である。 (内容(3)のイ(ア)の「…日常的な話題について…自分自身の状況や要望を伝え、相手の意向を把握しながら交渉したりする活動。)	2-(1)	
2	93	6	I (hope / beleive)	生徒にとって理解し難い表現である。	3-(3)	
3	131	4	not take part-time jobs	英語の現代慣用によっていない。	固有 2-(1)	
4	132	4	a chart produced by	英語の現代慣用によっていない。	固有 2-(1)	

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

調査意見書

受理番号 107-177		学校 高等学校		教科 外国語	種目 論理・表現Ⅱ	学年
番号	指摘箇所		指摘事項	指摘事由	検定基準	判定
	ページ	行				
1	全巻	全体	図書の内容全体	学習指導要領に示す内容に照らして、扱いが不適切である。 (内容(3)のイ(ア)の「…日常的な話題について…自分自身の状況や要望を伝え、相手の意向を把握しながら交渉したりする活動。」)	2-(1)	
2	9	Task 2	Q2およびQ3	相互に矛盾している。 (指示文との対応)	3-(1)	
3	11	29	行末のピリオド	生徒にとって理解し難い表現である。 (モデル文との対応が理解し難い。)	3-(3)	
4	33	15	information source	英語の現代慣用によっていない。	固有 2-(1)	
5	125	上	Task 3 (全体) 他: 127, 129, 131ページ (全体)	学習指導要領に示す内容の取扱いに照らして、扱いが不適切である。 (2(1)「単に英語を日本語に…置き換えるような指導とならないよう…指導すること。」)	2-(1)	
6	135	4	not take part-time jobs	英語の現代慣用によっていない。	固有 2-(1)	

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

調査意見書

受理番号 107-178		学校 高等学校		教科 外国語	種目 論理・表現Ⅱ	学年
番号	指摘箇所		指摘事項	指摘事由	検定基準	判定
	ページ	行				
1	全巻	全体	図書の内容全体	学習指導要領に示す内容に照らして、扱いが不適切である。 (内容(3)のイ(ア)の「…日常的な話題について…自分自身の状況や要望を伝え、相手の意向を把握しながら交渉したりする活動。)	2-(1)	
2	33	上	Task 3 (全体) 他: 59, 85, 103ページ (全体)	学習指導要領に示す内容の取扱いに照らして、扱いが不適切である。 (2(1)「単に英語を日本語に…置き換えるような指導とならないよう…指導すること。」)	2-(1)	
3	114	4	a chart produced by	英語の現代慣用によっていない。	固有 2-(1)	
4	131	大問②	家庭用家電	相互に矛盾している。 (英語との対応)	3-(1)	

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

調査意見書

受理番号 107-179		学校 高等学校		教科 外国語	種目 論理・表現Ⅱ	学年
番号	指摘箇所		指摘事項	指摘事由	検定基準	判定
	ページ	行				
1	全巻	全体	図書の内容全体	学習指導要領に示す内容に照らして、扱いが不適切である。 (内容(3)のイ(ア)の「…日常的な話題について…自分自身の状況や要望を伝え、相手の意向を把握しながら交渉したりする活動。」)	2-(1)	
2	6	15	takeの発音表記	誤記である。 (kの筆記体)	3-(2)	
3	10	4 - 8	本文(全体) 他: Part 1, 各Lessonの本文(全体)	学習指導要領に示す内容の取扱いに照らして、扱いが不適切である。 (2(1)「単に英語を日本語に…置き換えるような指導とならないよう…指導すること。」)	2-(1)	
4	78	5 - 13	Model(全体) 他: Part 2, 各LessonのModel(全体)	学習指導要領に示す内容の取扱いに照らして、扱いが不適切である。 (2(1)「単に英語を日本語に…置き換えるような指導とならないよう…指導すること。」)	2-(1)	
5	122	12 - 17	mind mapの中の日本語	生徒が誤解するおそれのある表現である。 (日本語で活動すると誤解するおそれ)	3-(3)	

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

調査意見書

受理番号 107-180		学校 高等学校		教科 外国語	種目 論理・表現Ⅱ	学年
番号	指摘箇所		指摘事項	指摘事由	検定基準	判定
	ページ	行				
1	10	右下枠 下から 7行	in swimming pools	英語の現代慣用によっていない。	固有 2-(1)	
2	19	For Your Use	indoorの発音表記 他：111ページ32行	不正確である。	3-(1)	
3	20	18	the city but the soccer	表記が不統一である。 (10ページ右下枠下から5行for two years, andとの 対応)	3-(4)	
4	26	9	14 c.	英語の現代慣用によっていない。	固有 2-(1)	
5	32	Expres sions	politicalの発音表記 他：112ページ16行	不正確である。	3-(1)	
6	32	Expres sions	livelyの強勢表記 他：112ページ17行	不正確である。	3-(1)	
7	37	For Your Use	itineraryの発音表記 他：112ページ32行	不正確である。	3-(1)	
8	40	上段左 下①	our work	英語の現代慣用によっていない。	固有 2-(1)	
9	51	For Your Use	typicalとindicateの発音表記 他：113ページ14行と16行	不正確である。	3-(1)	
10	61	下段賛 成する	on that	表記が不統一である。 (丁寧に反論するon that pointとの対応)	3-(4)	

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

調査意見書

受理番号 107-180		学校 高等学校		教科 外国語	種目 論理・表現Ⅱ	学年
番号	指摘箇所		指摘事項	指摘事由	検定基準	判定
	ページ	行				
11	67	For Your Use	artificialの発音表記 他：114ページ10行	不正確である。	3-(1)	
12	73	For Your Use	officialとcashierの発音表記 他：114ページ36行	不正確である。	3-(1)	
13	87	Expressions	ridiculousの発音表記 他：115ページ9行	不正確である。	3-(1)	
14	91	Expressions	breatheの発音表記 他：115ページ24行	不正確である。	3-(1)	
15	94	9	They can poison	相互に矛盾している。 (7行Plastic waste consumed by sea animals fills)	3-(1)	
16	109	25	plastic waste are thrown away 他：26行	生徒にとって理解し難い表現である。 (スクリプトとの対応)	3-(3)	
17	110	右欄15行	immigrantの発音表記	不正確である。	3-(1)	

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

調査意見書

受理番号 107-181		学校 高等学校		教科 外国語	種目 論理・表現Ⅱ	学年
番号	指摘箇所		指摘事項	指摘事由	検定基準	判定
	ページ	行				
1	全巻	全体	図書の内容全体	学習指導要領に示す内容に照らして、扱いが不適切である。 (内容(3)のイ(ア)の「…日常的な話題について…自分自身の状況や要望を伝え、相手の意向を把握しながら交渉したりする活動。」)	2-(1)	
2	18	Supplements	e. g. fruits	脱字である。 (コンマがない。)	3-(2)	
3	26	TABLE FOR TWO	TWO ^o (TFT).	誤植である。 (スペースがない。)	3-(2)	
4	54	中囲み⑤	So I'd 他：55ページ中囲み4行の同表現	表記が不統一である。 (37ページModel Paragraph A下から2行soの使い方と不統一)	3-(4)	
5	89	Volunteering	Child Support 他：Key words1行child support 児童支援	相互に矛盾している。 (日本語訳との対応)	3-(1)	

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

調査意見書

受理番号 107-182		学校 高等学校		教科 外国語	種目 論理・表現Ⅱ	学年
番号	指摘箇所		指摘事項	指摘事由	検定基準	判定
	ページ	行				
1	全巻	全体	図書の内容全体	学習指導要領に示す内容に照らして、扱いが不適切である。 (内容(3)のエ(ア)の「…日常的な話題について…情報や考え、気持ちなどを適切な理由や根拠とともに複数の段落を用いて詳しく書いて伝える活動。」)	2-(1)	
)		
2	全巻	全体	図書の内容全体	学習指導要領に示す内容に照らして、扱いが不適切である。 (内容(3)のエ(イ)の「…社会的な話題に関して…意見や主張などを適切な理由や根拠とともに複数の段落を用いて詳しく書いて伝える活動。」)	2-(1)	
3	10	下から 10行	work in team	英語の現代慣用によっていない。 (名詞の形)	固有 2-(1)	
4	46	Task 1	read aloud… / give off…	表記が不統一である。 (showsとの対応)	3-(4)	
5	61	Task 2	gread	誤りである。 (スペリング)	3-(1)	
6	70	右欄9 行	If you do not live in fear or death	誤りである。 (or)	3-(1)	

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

調査意見書

受理番号 107-183		学校 高等学校		教科 外国語	種目 論理・表現Ⅱ	学年
番号	指摘箇所		指摘事項	指摘事由	検定基準	判定
	ページ	行				
1	46	11	howeverではなくmoreover(さらに)を使っています。	生徒にとって理解し難い表現である。	3-(3)	
2	64	19	speakers are native(2箇所)	英語の現代慣用によっていない。	固有 2-(1)	
3	68	下段表	(thousands) 他：69ページ下段グラフのmillionsとdollors	表記が不統一である。 (64ページ上段グラフmillionとの対応)	3-(4)	
4	73	8	I could visit space	英語の現代慣用によっていない。	固有 2-(1)	
5	81	下から 14行	I wish I were a bird and could fly to you.	英語の現代慣用によっていない。	固有 2-(1)	
6	87	21	throw cans or bottles	英語の現代慣用によっていない。	固有 2-(1)	

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

調査意見書

受理番号 107-184		学校 高等学校		教科 外国語	種目 論理・表現Ⅱ	学年
番号	指摘箇所		指摘事項	指摘事由	検定基準	判定
	ページ	行				
1	48	11 - 12	howeverではなくmoreover(さらに)を使っています。	生徒にとって理解し難い表現である。	3-(3)	
2	57	6	the both sentences	英語の現代慣用によっていない。	固有 2-(1)	
3	68	19	speakers are native(2箇所)	英語の現代慣用によっていない。	固有 2-(1)	
4	85	下から 14行	I wish I were a bird and could fly to you.	英語の現代慣用によっていない。	固有 2-(1)	
5	111	14 - 30	フォーマット内の日本語 (5箇所)	生徒が誤解するおそれのある表現である。 (日本語で活動すると誤解するおそれ)	3-(3)	

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。